

若親分を消せ (1967)

メディア 映画

ジャンル 任侠・ヤクザ

製作国 日本

色彩 Color

時間 80分

初公開日 1967/02/11

【解説】

市川雷蔵主演「若親分」シリーズ第六作目。前作「若親分乗り込む」の浅井昭三郎が引き続きシナリオを担当し、本作が監督デビューとなる中西忠三がメガホンをとった。

南条組二代目組長の武を刑務所まで迎えに来たのは、亡き父の親友である三野組の弥五郎だった。だが帰りの汽車の中で弥五郎は殺害されてしまう。武は現場で特徴のある短刀の鞘と、弥五郎が残した「水上のよろい」という手がかりを得た。武は水上の町の料亭で板前として働きながら、町の新興ヤクザである鎧組を探ることに。料亭の女将さだには勝巳という息子がおり、海軍兵学校から帰ってきた制服姿の勝巳を見て、武はかつての自分の姿を思い出していた。だがその勝巳が鎧組に監禁されてしま...

【クレジット】

監督 中西忠三

企画 奥田久司

脚本 浅井昭三郎

撮影 今井ひろし

美術 太田誠一

音楽 渡辺岳夫

出演 市川雷蔵 南条武

藤村志保 千代竜

柴田美保子 小日向英子

木暮実千代 神部さだ

千波丈太郎 猪之吉

五味龍太郎

平泉征

佐々木孝丸

草薙幸二郎

安部徹

鳳啓助

京唄子

戸田皓久

水原浩一

守田学

伊東光一

南部彰三

南条新太郎

allcinema

木村玄

寺島雄作

杉山昌三九

橋幸夫